（福岡県歯科医師会立　福岡歯科衛生専門学校）

文部科学省　令和7年度　委託事業
「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」

Withコロナ／人生100年新時代における歯科衛生士養成専門学校と高等学校の有機的連携プログラム開発・実証事業

令和8年1月16日(金)
『専門学校と高等学校を接続し中核人材を育成』オンラインセミナー
公益社団法人福岡県歯科医師会立　福岡歯科衛生専門学校

1

事業概要（令和7年度本事業PR動画）



2

事業の背景

「口腔の健康」は地域社会経済の活性化を支える

地域社会の歯科保健を推進する上での課題・問題点

口腔健康管理の担い手である歯科衛生士が深刻な不足状態

全国の歯科衛生士養成校への求人倍率**約23倍**

定員割れ（全国の歯科衛生士

仕事のやりがい、待遇の良さ
が知られていないのでは？

高等学校の抱える課題、問題点

学校の教育活動全体を通じてのキャリア教育の必要性

歯周病の蔓延：歯肉出血を有する者の割合　約40%*

*令和4年度本事業における実態調査結果

3

高校におけるプログラムの効果

実施高等学校から歯科衛生士養成校（学科）への入学者推移

入学年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
歯科衛生士	2	3	0	4	**6**
歯科技工士	2	1	7	7	**6**

入学年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
歯科衛生士	3	2	2	7	**10**

4

教育プログラムの概要

・3つのプログラムで構成。
・高等学校入学時から歯科衛生士養成校卒業までの6年間にわたり展開。



「①歯科保健教育プログラム」
　生徒の歯や口腔の健康づくり、歯科衛生士に関する関心を高める。
「②キャリア教育プログラム」
　医療・健康科学分野への理解促進および進路形成を支援する。
「③非認知能力育成プログラム」
　非認知能力が高く臨床の現場で活躍する歯科衛生士を養成する。

5

本日ご紹介する内容

専門学校でのプログラム　　今年度実証

1年次　歯科衛生士養成校の学生対象
非認知能力育成プログラム

高等学校でのプログラム　　水平展開中

1年次　全生徒対象
歯科保健教育・キャリア教育

6

「非認知能力育成プログラム」　授業風景



7

「非認知能力育成プログラム」の概要（1年次）

対　象：事業実施校の1年生全員57名
目　標：社会性と協調性の基本となるコミュニケーション能力を身につけ、主体性をもって参加し、チームワーク力を養う。

21コマ：1コマ90分

時数	項　　目	学習方略	該当する非認知能力
1,2	新入生特別講義（歯科衛生士の魅力）	DH版人生ゲーム	協調性、対人関係スキル
3,4	歯科衛生士を目指したきっかけを振り返る	ヒストリーライン	自己理解、度胸
5,6			
7,8	他者理解のためのレクリエーション	ウォークラリー	協調性、対人関係スキル
9,10	歯科衛生士になるモチベーションの維持	他己紹介	社会／他者理解、度胸
11,12			
13	歯科衛生士になるモチベーションの維持	卒業生による講話	自発性、主体性、度胸
14		歯科診療所見学実習	
15	目標となる歯科衛生士像を考える①	歯科保健教育動画D,E	社会／他者理解
16,17	目標となる歯科衛生士像を考える②	グループワーク(KJ法)	対人関係スキル
18	自己の非認知能力を振り返る	リフレクション、アクションプラン	自己理解
19-21	私たちが考える歯周病対策	グループワーク(KJ法)	問題解決力、批判的思考力

8

DH版人生ゲーム　授業風景



入学式直後に実施

楽しくて、みんなとの仲を深めれたと思うから良かったです！



たくさん喋れて班の子と仲良くなれた。



今までしたことがあった人生ゲームより、現実的で面白かったです。

とても楽しかった

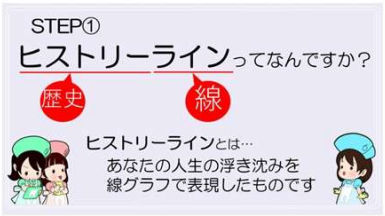
9

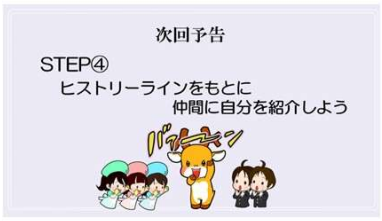
「非認知能力育成プログラム」の概要（1年次）

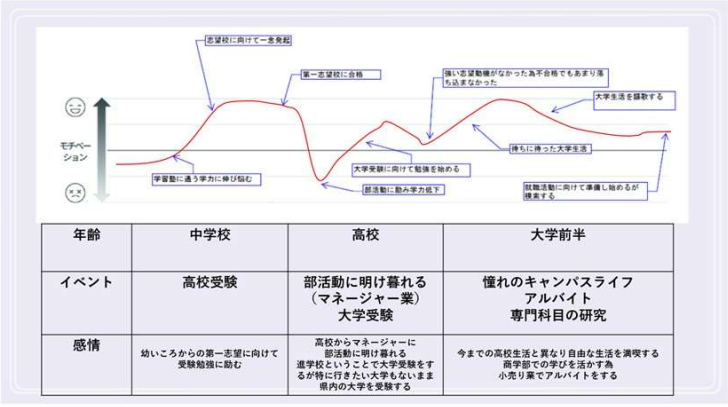
時数	項　　目	学習方略	該当する非認知能力
1,2	新入生特別講義（歯科衛生士の魅力）	DH版人生ゲーム	協調性、対人関係スキル
3,4 5,6	歯科衛生士を目指したきっかけを振り返る	ヒストリーライン	自己理解、度胸
7,8	他者理解のためのレクリエーション	ウォークラリー	協調性、対人関係スキル
9,10 11,12	歯科衛生士になるモチベーションの維持	他己紹介	社会／他者理解、度胸
13	歯科衛生士になるモチベーションの維持	卒業生による講話	自発性、主体性、度胸
14		歯科診療所見学実習	
15	目標となる歯科衛生士像を考える①	歯科保健教育動画D,E	社会／他者理解
16,17	目標となる歯科衛生士像を考える②	グループワーク(KJ法)	対人関係スキル
18	自己の非認知能力を振り返る	リフレクション、アクションプラン	自己理解
19-21	私たちが考える歯周病対策	グループワーク(KJ法)	問題解決力、批判的思考力

10

ヒストリーライン　授業風景







年齢	中学校	高校	大学前半
イベント	高校受験	部活動に明け暮れる （マネージャー業） 大学受験	憧れのキャンパスライフ アルバイト 専門科目の研究
感情	幼いころからの第一志望に向けて受験勉強に励む	高校からマネージャーに 部活動に明け暮れる 進学校ということで大学受験をするが特に行きたい大学もないまま県内の大学を受験する	今までの高校生活と異なり自由な生活を満喫する 商学部での学びを活かす為 小売り業でアルバイトをする

11

「非認知能力育成プログラム」の概要（1年次）

時数	項　　目	学習方略	該当する非認知能力
1,2	新入生特別講義（歯科衛生士の魅力）	DH版人生ゲーム	協調性、対人関係スキル
3,4 5,6	歯科衛生士を目指したきっかけを振り返る	ヒストリーライン	自己理解、度胸
7,8	他者理解のためのレクリエーション	ウォークラリー	協調性、対人関係スキル
9,10 11,12	歯科衛生士になるモチベーションの維持	他己紹介	社会／他者理解、度胸
13	歯科衛生士になるモチベーションの維持	卒業生による講話	自発性、主体性、度胸
14		歯科診療所見学実習	
15	目標となる歯科衛生士像を考える①	歯科保健教育動画D,E	社会／他者理解
16,17	目標となる歯科衛生士像を考える②	グループワーク(KJ法)	対人関係スキル
18	自己の非認知能力を振り返る	リフレクション、アクションプラン	自己理解
19-21	私たちが考える歯周病対策	グループワーク(KJ法)	問題解決力、批判的思考力

12

他己紹介（説明スライド・学生作成スライド抜粋）

非認知能力育成プログラム
第2回
他己紹介

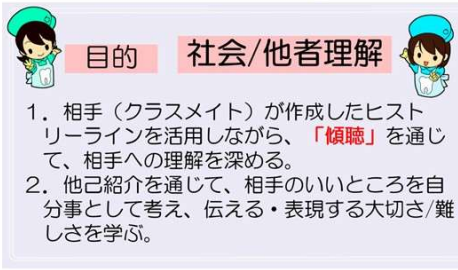
他己紹介　とは？
［たこしょうかい］



自分ではなく他者
（クラスメイト）
をグループ間で
紹介すること　⇔　自己紹介







他己紹介　授業風景



恥ずかしかったけど自分のことを詳しく紹介してくれて嬉しかったです

嬉しかった

自分の良さに気づけました。

自分の隣で自分のことを発表されるのが恥ずかしかったけど、楽しかった！

クラスの人たちの知らない一面が知れてよかったです

他己紹介を通じてペアの相手の知らない所も沢山知れたので良い経験になりました。

14

「非認知能力育成プログラム」の概要（1年次）

時数	項　　目	学習方略	該当する非認知能力
1,2	新入生特別講義（歯科衛生士の魅力）	DH版人生ゲーム	協調性、対人関係スキル
3,4 5,6	歯科衛生士を目指したきっかけを振り返る	ヒストリーライン	自己理解、度胸
7,8	他者理解のためのレクリエーション	ウォークラリー	協調性、対人関係スキル
9,10 11,12	歯科衛生士になるモチベーションの維持	他己紹介	社会／他者理解、度胸
13	歯科衛生士になるモチベーションの維持	卒業生による講話	自発性、主体性、度胸
14		歯科診療所見学実習	
15	目標となる歯科衛生士像を考える①	歯科保健教育動画D,E	社会／他者理解 対人関係スキル
16,17	目標となる歯科衛生士像を考える②	グループワーク(KJ法)	
18	自己の非認知能力を振り返る	リフレクション、アクションプラン	自己理解
19-21	私たちが考える歯周病対策	グループワーク(KJ法)	問題解決力、批判的思考力

15

歯科衛生士になった私を考えよう

歯科保健教育・キャリア教育動画を視聴して

2025年10月7日(火)

1つ目の動画を視聴し、「歯科衛生士」の魅力を改めて知ることが出来ました。1人目と3人目の方のお話に触れた、命ある歯を守ることができ、患者さんの幸せを守ることができるという面には、とても良い魅力の一つだと感じました。

2人目の方のお話にあった、歯痛、歯肉を通して、疾病構造の変化に対しての知識が以前よりできるようになり、自分自身の経験を仕事に対して生かす活用できるということは、患者さんとのコミュニケーションをもる仕事だなと思います。様々な人と関わっていく中で自分自身の経験をよりよく活かして働くことができることはとてもやりがいを感じるものであるだろうと思いました。

そして3人目の方のように「歯科衛生士」という資格を取得した後も、さらに色々な分野の認定資格を取得して働いている姿はとても向上心をもって仕事に取り組み尊敬する気持ちと共に憧れをもちました。

2つ目の動画を視聴し、歯周病の実態について、なぜ歯周病にならないといけないのかということ、また歯周病は若い世代でも発症する可能性があるということ、これらは私自身も授業を受けるまでは知らなかったことでした。

将来、歯科衛生士になった時、歯周病などの病気で発症する前に患者さんに知識を伝え、予防意識を大切にしていきたいと思いました。



そして3人目の方のように「歯科衛生士」という資格を取得した後も、さらに色々な分野の認定資格を取得して働いている姿はとても向上心をもって仕事に取り組み尊敬する気持ちと共に憧れをもちました。

16

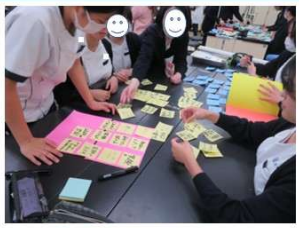
「非認知能力育成プログラム」の概要（1年次）

時数	項　　目	学習方略	該当する非認知能力
1,2	新入生特別講義（歯科衛生士の魅力）	DH版人生ゲーム	協調性、対人関係スキル
3,4 5,6	歯科衛生士を目指したきっかけを振り返る	ヒストリーライン	自己理解、度胸
7,8	他者理解のためのレクリエーション	ウォークラリー	協調性、対人関係スキル
9,10 11,12	歯科衛生士になるモチベーションの維持	他己紹介	社会／他者理解、度胸
13	歯科衛生士になるモチベーションの維持	卒業生による講話	自発性、主体性、度胸
14		歯科診療所見学実習	
15	目標となる歯科衛生士像を考える①	歯科保健教育動画D,E	社会／他者理解 対人関係スキル
16,17	目標となる歯科衛生士像を考える②	グループワーク(KJ法)	
18	自己の非認知能力を振り返る	リフレクション、アクションプラン	自己理解
19-21	私たちが考える歯周病対策	グループワーク(KJ法)	問題解決力、批判的思考力

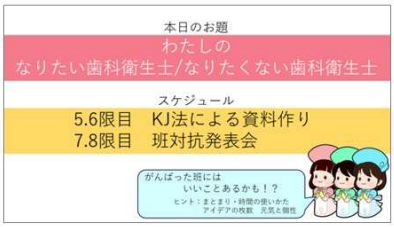
17

KJ法（グループワーク）











18

KJ法（グループワーク）　学生の感想

57期生グループワーク
歯科衛生士になった私を考えよう！

本日のグループワークの感想を書いてください

印象の良い歯科衛生士と印象の悪い歯科衛生士とは具体的にどういうものなのか、改めて考えることができたと思います。これから臨床実習が始まっていくと思います。今日の授業をおもいだして、自分と重ねながら、模範となれることを目指して頑張りたいです。

今回、沢山の意見がでました。自分一人では出すことのできなかった意見も知ることができて、本当に勉強になりました。

本日のグループワークの感想を書いてください

班内でも新しい意見がもけたり、他の班からも自分の中にはなかった意見がもれたのでよかったです。また、自分の中でなりたい衛生士像もまとまって実習や日ごろの学校生活のモチベーションになりました。

あなたが「なりたい歯科衛生士」になるために、今日からがんばることを書いてください

患者さんに安心してくらうたはしっかりとした技術も大切だと思うので今の基本的な実習や座学を頑張りたいです。また言葉づかいなども無意識にでるものだと思うので、今のうちからくせづけていきたいです。

おつかれさまでした！

19

本日ご紹介する内容

専門学校でのプログラム　　今年度実証

1年次　歯科衛生士養成校の学生対象
非認知能力育成プログラム

高等学校でのプログラム　　水平展開中

1年次　全生徒対象
歯科保健教育・キャリア教育

20

継続事業　歯科保健教育プログラム　授業風景



新規実施校



福岡常葉高等学校



美萩野女子高等学校



21

継続事業　歯科保健教育プログラム　他団体との連携



関東地区会

全国歯科衛生士教育協議会との連携



九州地区会



福岡県学校歯科医会との連携

22

歯科保健教育プログラム用動画



23

ご紹介した内容の次年度の展開

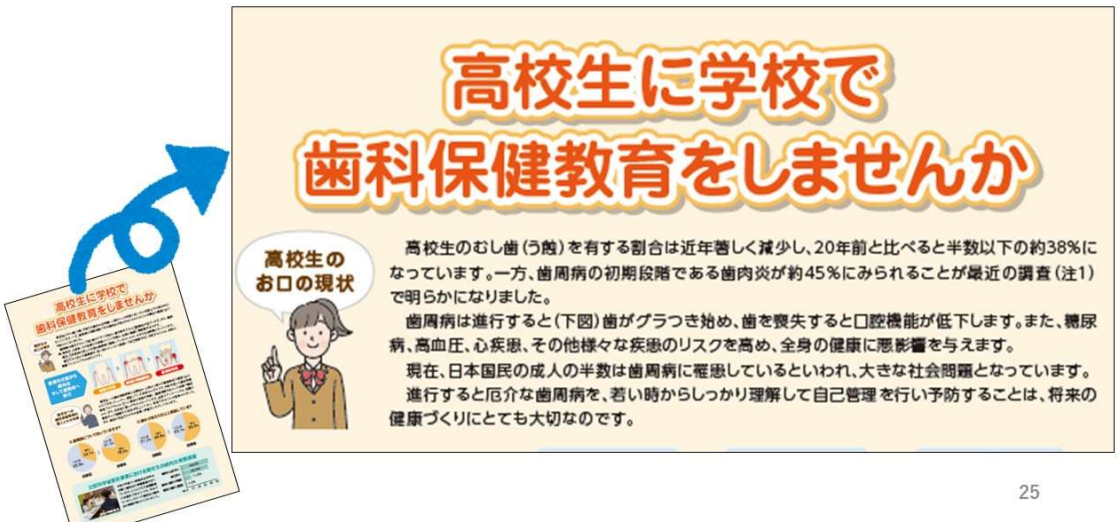
・水平展開の推進

・専門学校における非認知能力育成プログラム（2年次）の開発・実証

・委託事業終了後の事業継続に関する検討

24

歯科保健教育リーフレット



25

本事業のホームページ



26

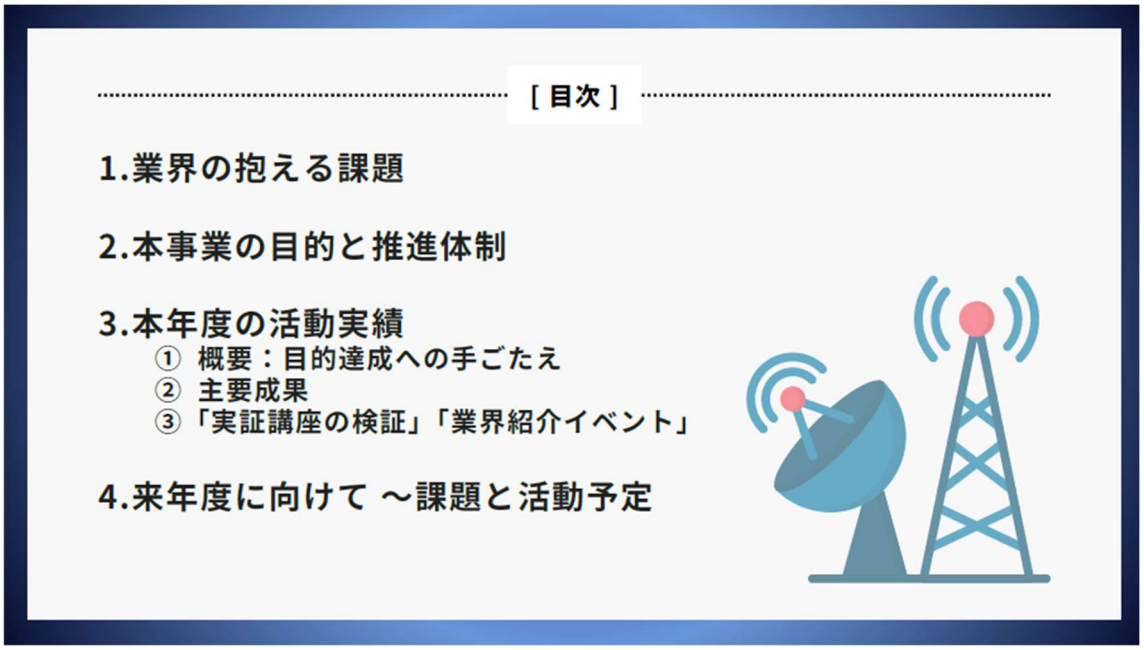
本事業のホームページ



27

（東京リーガルマインド）


LEC東京リーガルマインド
専修学校による
地域産業中核的人材養成事業
電気通信工事業界


［目次］
1.業界の抱える課題
2.本事業の目的と推進体制
3.本年度の活動実績
① 概要：目的達成への手ごたえ
② 主要成果
③「実証講座の検証」「業界紹介イベント」
4.来年度に向けて ～課題と活動予定

1. 業界の抱える課題

あらゆる分野でIT化が進む現代において生活に必要不可欠な業界

・2022年の市場規模は、約5.1兆円（成長率0.7%）
・新規通信キャリアの参入、コロナ禍でデジタル活用が拡大傾向

商用での５Gネットワーク整備も本格化

・総務省は、令和２年度より、地域における情報通信基盤等の環境整備としてローカル５Ｇの普及展開促進を掲げている。

就業者数の減少、技術者不足

・就業者数が減少、就業者の高齢化、深刻な技術者不足問題

↓

電気通信工事人材の育成は急務 である。



※電気通信工事とは、インターネット回線や電話回線に関する工事全般を指します。

具体的には、光ファイバ網の構築やLAN工事、携帯電話基地局の設置、データセンターの設置・保守、テレビや放送設備ケーブルの引き込みや設備機器の設置工事など、多岐にわたります。

2. 本事業の目的

高校入学から、専門学校進学、就職後のキャリアパスまでを明確にし、入職後の離職問題に対するフォローアップまでも含めた人材育成モデル事業を実施する。

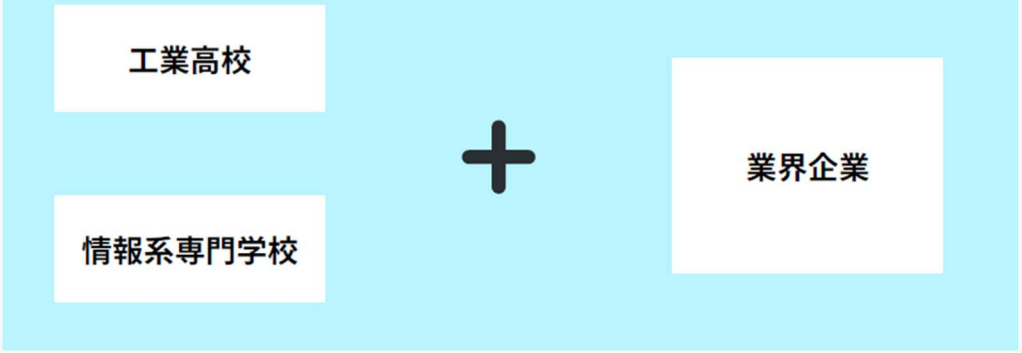
人材育成モデル

↓

①新卒人材を電気通信工事業界に輩出
②産業界のニーズに見合った人材育成カリキュラムの開発
③民間資格の創出
④新卒採用及び関連教育のプラットフォームの構築

2. 本事業の推進体制

情報系専門学校と工業高校の連携　＋　業界企業とのコンソーシアムを編成



3. 本年度の活動実績

- 令和3～6年度の実施結果からの課題を基に、連携の専門学校・企業とともに：
  - 各種情報観点教育コンテンツ、ネットワーク 授業用教材を開発
  - 実証講座を実施
  - 業界紹介イベントを開催、範囲拡大　産業教育フェア参加
- 実証講座後のアンケートで、受講者から高い評価（後述）
- 業界紹介イベントへ参加いただいた企業の積極的な協力（後述）
- 講座・イベントに参加した学生が卒業・就職する時期になり、実際にイベント参加企業への就職（内定含む）した事例あり
- 情報系専門学校・工業高校・業界企業連携のフレームを確立することにより、電気通信工事業界の人材確保問題は改善の見込みがあると考えられる。

3. 本年度の活動実績②【主要成果】

活動	前年度からの課題	本年度の成果
事業推進体制の拡大	全国展開のための足掛かりとなる 高等学校・専門学校の開拓・協力	ヒューマンキャンパス高等学校大宮学習センター、中央情報専門学校の協力を得て大宮でイベント開催 産業教育フェアへの参加
意識調査アンケートの実施	協力体制の強化	• 前年の成果報告書とQRコードアンケート用紙を郵送し事業に対する理解、協力を得られやすいよう工夫 • 各地方教育委員会に協力のお願い • 通信系工業高校　27校　1586名から回答 • 全国の電気通信系専門学校にもアンケートを実施 15校303名から回答を得られました。
業界紹介イベント開催	コンテンツの充実、参加人数増加、 全国展開へ	ミライトワン市川研修センター 131名参加 ヒューマンキャンパス大宮校　19名参加

3. 本年度の活動実績【実証講座の検証】

CCNA/CCENT試験対策を目的としたネットワーク授業用講座改修と実証講座

実証講座の対象者・期間

三郷工業技術高校 情報電子科 生徒19名　：R7年 09月19日、10月07日　11月21日、11月25日
大宮工業高等学校 生徒21名　：R7年 11月13日、11月20日
川口工業高等学校 生徒63名　：R7年 11月04日、11月11日

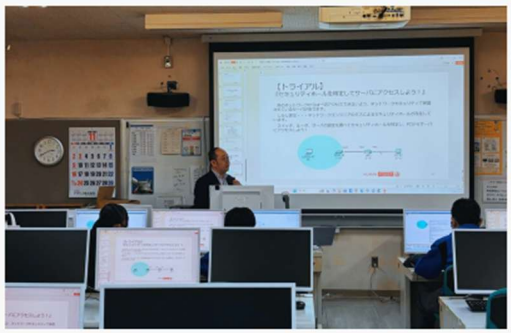
実施手法

2台のPCを接続したい
PC-PCのシンプルな構成。
クロスケーブルで接続。
プライベートIPとサブネット割当て。
ipconfigコマンド実施。
pingコマンド実施。
PC-AとPC-Bで疎通確認。
3台のPCを接続したい
PC3台からスイッチにストレートケーブルで接続。
PC-AとPC-BとPC-Cで相互にping疎通確認　等

3. 本年度の活動実績【実証講座の検証】

CCNA/CCENT試験対策を目的としたネットワーク授業用講座改修と実証講座

実証講座の様子：三郷工業技術学校

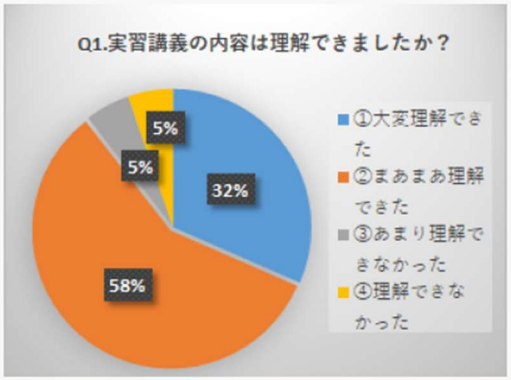


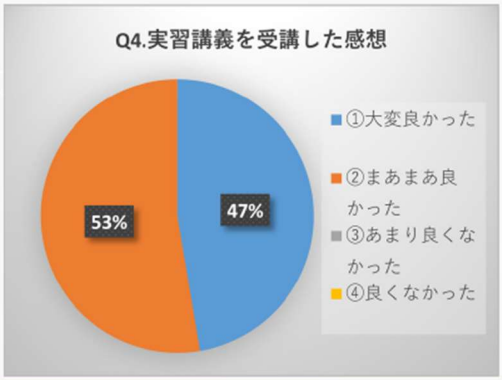


3. 本年度の活動実績【実証講座の検証】

CCNA/CCENT試験対策を目的としたネットワーク授業用講座改修と実証講座

受講者からの評価 アンケート結果 抜粋：三郷工業技術学校





3. 本年度の活動実績【実証講座の検証】

CCNA/CCENT試験対策を目的としたネットワーク授業用講座改修と実証講座

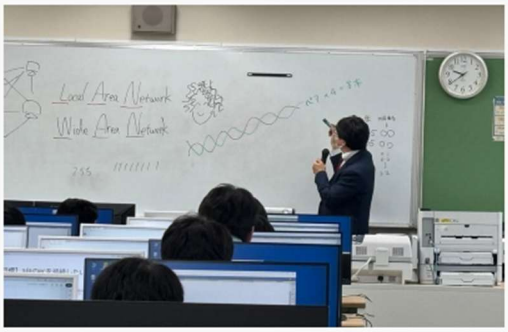
受講者からの評価 アンケート感想 抜粋 :三郷工業技術学校

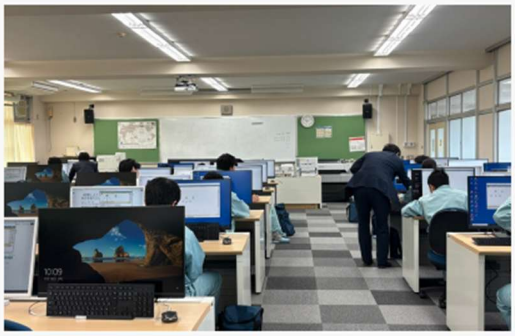
- 分かりやすくPCの中で実践する形でとても内容が入ってきてわかりやすかった。
- スライドと冊子があったから、分かりやすく、すらすらやることができた。
- 思っていたより、プログラミングみたいな要素が多くて楽しかった。
- ネットワークについて考える事ができた。
- ネットワークについて学べる機会は少ない中でとても有意義な実習を行う事ができました。
- 終始、上手く出来なくてふてくされたんですけど、楽しかったです。
- 私には難しく理解が足りない時がありましたが、とても面白い授業でした。

3. 本年度の活動実績【実証講座の検証】

CCNA/CCENT試験対策を目的としたネットワーク授業用講座改修と実証講座

実証講座の様子：大宮工業高等学校

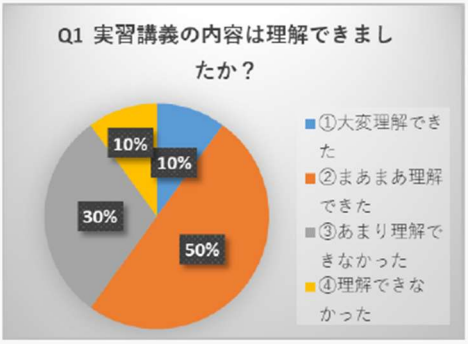


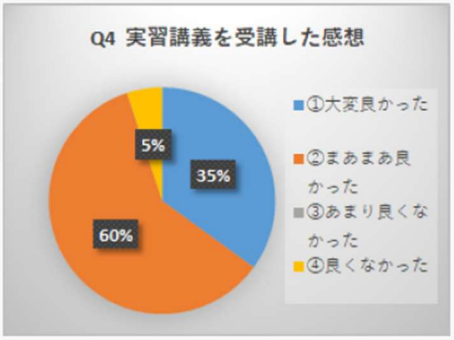


3. 本年度の活動実績【実証講座の検証】

CCNA/CCENT試験対策を目的としたネットワーク授業用講座改修と実証講座

受講者からの評価 アンケート結果 抜粋：大宮工業高等学校





3. 本年度の活動実績【実証講座の検証】

CCNA/CCENT試験対策を目的としたネットワーク授業用講座改修と実証講座

受講者からの評価 アンケート感想 抜粋：大宮工業高等学校

- 今回の講義でネットワークに対する興味、関心が湧きました。自分にとって貴重な体験になりました。
- 初めて触れるものだったので理解するのに時間がかかってしまいましたが、少しずつ理解していけたので達成感がありました。
- 普段使っているネットの接続がこんなに難しいとは思わなかった。
- いろんな知識が付きとても楽しかったです。
- 教え方が上手だった。
- 優しく丁寧に教えてもらえた。

3. 本年度の活動実績【実証講座の検証】

CCNA/CCENT試験対策を目的としたネットワーク授業用講座改修と実証講座

実証講座の様子：川口工業高等学校

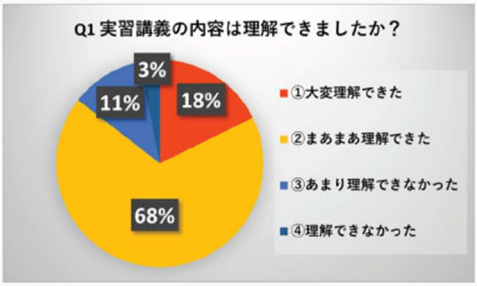


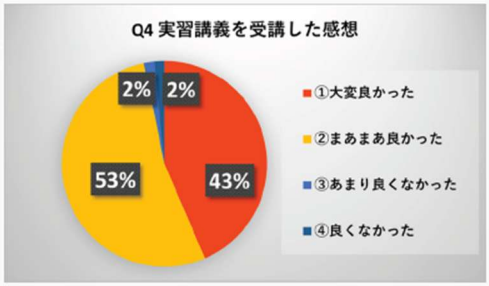


3. 本年度の活動実績【実証講座の検証】

CCNA/CCENT試験対策を目的としたネットワーク授業用講座改修と実証講座

受講者からの評価 アンケート結果 抜粋：川口工業高等学校





3. 本年度の活動実績【実証講座の検証】

CCNA/CCENT試験対策を目的としたネットワーク授業用講座改修と実証講座

受講者からの評価　アンケート感想 抜粋：川口工業高等学校

- わからないところがあったらすぐに教えに来てくれた。
- いろいろ話を聞いていくうちに頭の中がバグりだしてしまって最後はなかなかうまくできなかった。
- 実際に操作しながら説明していたのでわかりやすかった。
- 難しいところもあったけど解けるととても楽しかったです。また、わからないところがあったらすぐに駆けつけてきてくれて優しく教えてくれたので良かったです。
- ネットワークとか身近なところにあるけど実際どうやって構築されているのかあまりわかっていなかったが今回の講義を受けてどうやって構築されているのか分かった。
- 少し難しかったけど仕組みを理解してしまえばこっちのもんだと思った。
- 一つ一つわかりやすい説明で理解しやすかった。自分の中で何が理解できていて何が理解できていないのかというのがわかったので進みやすかったです。

3. 本年度の活動実績【業界紹介イベント】

ミライトワン市川研修センター：通信産業インターンシップ

12/16イベント実施
川口工業高校、三郷工業技術高校、大宮工業高校、中央情報専門学校が参加。合計：高校生121名、専門学校生10名

企業の協力を得て指導員も増やし、昨年度から更にVR体験など職業体験コンテンツの充実を図る一方で、事故のない安全な実施のため誘導体制も強化





専修学校による地域産業中核的人材養成事業
インターンシップイベント開催について

3. 本年度の活動実績【業界紹介イベント】

ミライトワン市川研修センター：通信産業インターンシップ　イベント内容・様子

お仕事体験VR



融着機器体験



お仕事紹介ブース



3. 本年度の活動実績【業界紹介イベント】

ミライトワン市川研修センター：通信産業インターンシップ　イベント内容・様子

鉄塔、高所作業車 作業体験・ハーネス装着体験







3. 本年度の活動実績【業界紹介イベント】

ヒューマンキャンパス大宮校：インターンシップ型イベント

日　時：　令和7年12月18日（火）　14：00　～　16：00
場　所：　ヒューマンキャンパス高等学校　大宮学習センター
出席者：　生徒19名
協力企業：常盤電業株式会社
内容：　電気信号体験、作業着装着体験等
このイベントは常盤電業株式会社、中央情報専門学校の協力を得た
全国水平展開の足掛かりとして重要なイベントである。





3. 本年度の活動実績【業界紹介イベント】

産業教育フェア

日　時：　令和7年11月15日（土）
場　所：　イオン浦和美園店
参加校：　埼玉県立川口工業高等学校
協力企業：株式会社ミライト・ワン
ショッピングモールを会場とする産業教育フェアにおいて、小さな子どもやファミリー層を主な対象に、
VRを活用した「鉄塔昇塔体験」を開催





4. 来年度に向けて ～課題と活動予定

課題	活動予定
自走に向け、事業推進体制のさらなる設備強化	通信制高校との連携の発展 全国の工業高等学校の開拓・協力 高校～専門学校の連携強化
実証講座の継続実施	専門学校、高校へ依頼アプローチ方法の改善、見直し 埼玉で作り上げた成功事例のスキームを他の都道府県で どのように実施するかの検討
講座内容のリニューアル	2，3年で変化する時代についていけるよう常に内容を アップデートしていく
通建プラットフォームの運用について	通建プラットフォーム(WEBサイト)を令和9年度以降 どのように運用するかの検討



（日本航空学園 日本航空大学校北海道）



事業の趣旨・目的

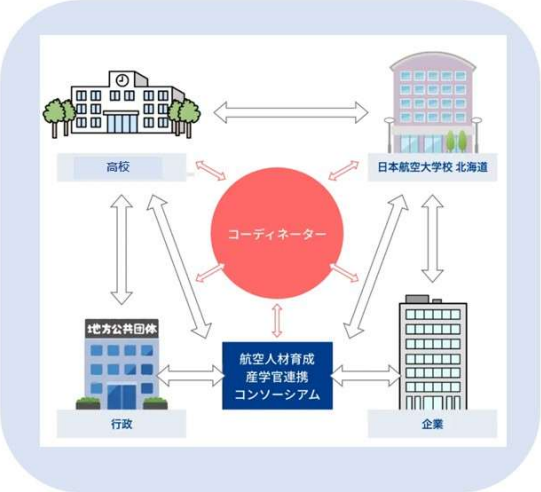
高専共通の教育目標と一貫したカリキュラム構築により
航空業界における中核的人材育成の課題とされる「航空業界の人材不足」と
「専門学校での中途退学」の解決をはかる

◆ 深刻な人材不足が懸念される2030年問題に加え 航空業界はコロナ禍期の人材流出や採用見送りも影響
→ 現在 航空需要回復により採用が再開されても人材不足は解消されない大きな課題
◆ 高等学校において航空業界に対する情報不足,出前授業など行っても単発的な業界説明に留まる
→ 現場で必要とされる教育が行われず 理想と現実のギャップから中途退学につながる懸念

高等学校	専門学校	企業
航空業界を希望する生徒への 明確なキャリアパス指導	必要な資格や知識を持った 航空人材の育成,輩出	人材不足問題の解決に向け 資格知識を有す人材確保

航空業務に関する高専一貫の教育プログラムによる人材育成

令和7年度 コンソーシアム委員会



構成委員

高校	・帯広北高等学校　・札幌光星高等学校 ・姫路工業高等学校
行政	・北海道教育庁 学校教育局 ・千歳市教育委員会 教育部
企業	・(株)JALエンジニアリング ・(株)JALグランドサービス札幌 ・(株)JALスカイ札幌 ・ANAラインメンテナンステクニクス(株) ・ANA新千歳空港(株) ・(株)AIRDO ・北海道エアポート(株) ・(株)IHI 航空宇宙防衛事業領域 ・(株)ケイテック
コーディネーター	・(株)道銀地域総合研究所

提携高校との実証授業

対象学年, 実施回の段階的な狙いを設定する事で 目的を明確にカリキュラムを構築する

【実証授業における段階的ねらい】

導 入	航空業界に興味,関心を抱かせる基礎的座学	面白さ ワクワク感
展 開	空港車両,モックアップ等を活用した体験型授業	仕事としての イメージ 新発見
体 験	実際の航空機に搭乗し空港現場での体験実習	やりがい, 憧れ
理 解	航空業界の理解を深め 目指す職種の明確化を支援	自発的探求
選 択	体験を通じた進路選択による高専連携キャリアパス	航空業界への進路

提携高校との実証授業 – 実施概要

出前授業	＊ 各高校にて本校各学科の基本座学による導入授業 ＊ 模擬体験やVR教材も使用し生徒の関心を高める工夫 ＊ 航空業界に関する概要説明、実施高校OB学生なども参加
来校(体験)授業	＊ 本校施設内の専門機材(特殊車両,飛行機,モックアップ,3D-CAD等)体験使用 ＊ 基本導入授業から、仕事としての航空業界をイメージさせる展開授業 ＊ 進学後の学校生活(寮, 学生食堂)についても事前見学説明
体験搭乗学習	＊ 航空会社社員から空港での仕事について直接説明後、実機での体験搭乗 ＊ 機内でどのような仕事をしているか、航行中にリアルタイムな説明 ＊ 整備,グランドスタッフ,客室乗務員,操縦 全て本校卒業生が説明応対

令和7年度 実証授業 – 提携校への出前授業 (実施例)



【航空業界、本校の概要説明】



【飛行機、非常用酸素装置について】



【機内サービス模擬体験】



【VR教材での航空機説明】



【ドローンの基本的なしくみ】



【グラハン マーシャリング模擬体験】

令和7年度 実証授業 – 本校での体験授業 (実施例)





【航空機 各基本装置について】



【モックアップでの緊急脱出学習】







【特殊車両 運転体験,見学】



【3D CADでの設計基礎体験 】

令和7年度 実証授業 – R7年度重点取組み

◆ 重点推進事項： “空港現場”での学習機会を拡充

＊空港を活用した体験学習、企業連携によるリアルを体感できる学びを拡充化

体験型学習を増やし生徒が自ら感じ,考える機会として授業取組み

北海道エアポート社との航空・空港人材育成連携協定
↓
企業各社との協力による産学連携での人材育成教育実施

◆ 事業提携各高校との実証授業

帯広北高校	札幌光星高校	姫路工業高校
＊1年生 導入出前授業 地元帯広空港見学学習	＊航空業界に関心ある希望生徒対象に出前授業	＊企業との連携コラボ授業実施
＊2年生 地元帯広空港見学学習 新千歳空港見学学習	＊空ゼミ生徒を対象 新千歳空港での見学及び本校で体験授業	＊デザイン科,機械科それぞれ企業から講師を招き関連する体験型授業

令和7年度 実証授業 – R7年度重点取組み

◆ “空港現場”での見学学習 実施概要

＊空港カウンター及びバックヤードでの旅客業務見学

＊駐機場(一般制限区域)に入ってのグランドハンドリング,整備業務見学

＊航空機体及び機内見学

＊空港内会議室での各業務分野に関する仕事説明

○ 到着機体でグランドハンドリングによるマーシャリングや荷物取扱い(積み下ろし、トーイングトラクターでの運搬、搭載等)

○ 航空整備点検の概要と共に、翼やエンジンを含めた飛行機の機体構造について説明

○ ボーディングブリッジ着脱,トーイングカーによるプッシュバックなど出発に向けた作業見学

○ 空港特殊車両の種類や働きについての説明と乗車体験

○ カウンターでのチェックインや発券業務、車椅子サービスなど実例での説明







令和7年度 実証授業 - 空港活用実施 事例

帯広北高校 (2年生)

昨年9月帯広北高校での導入授業、12月日本航空大学校での体験(展開)授業実施を経て空港体験授業

6月 【帯広北高校 出前授業】 ＋ 【帯広空港 見学学習】 ⇒ 7月 【新千歳空港 見学学習】

帯広北高校 (1年生)

1年生に航空業界に関する講義,各学科の導入授業実施し空港見学

10月 【帯広北高校 出前授業】 ⇒ 11月 【帯広北高校 出前授業】 ＋ 【帯広空港 見学学習】

札幌光星高校 (希望者)

希望者78名に対する出前授業, 更に空ゼミ生徒24名を対象に体験授業で深堀り

9月 【札幌光星高校 出前授業】 ⇒ 11月 【新千歳空港空港 見学学習】【日本航空大学校 体験授業】

令和7年度 実証授業 ～ 空港見学授業 参加生徒の声(抜粋)

(6月 帯広空港/帯広北高校)

- 北海道の地方空港としてとても重要な役割を果たしている事を強く感じた
- 地元の空港なのに仕事内容や働いている人たちの役割を初めて知る事ができた
- 多くの専門的な仕事が関わって飛行機を飛ばしているという実感がわいた
- 色々な役割の人がいるから安全に飛行機がとべることを痛感した
- 学校で教わった事を実際に間近で見て知ることができ仕事内容を理解できた





(7月 新千歳空港/帯広北高校)

- 北海道はとにかく広く帯広空港の有難さや飛行機移動の大切さを感じた
- 帯広空港と規模の違い,新千歳空港での自動作業など技術の高さを改めて知った
- どちらの空港も安全第一に一つ一つの作業を丁寧に行っていた
- 帯広空港でも新千歳空港でも仕事に細かな違いはあるけど一番大事なものは変わらないと思った
- 航空機整備やグランドハンドリングの実際の作業している様子が見れ良かった

令和7年度 実証授業 ～ 空港見学授業 参加生徒の声(抜粋)

(11月 新千歳空港/札幌光星高校)

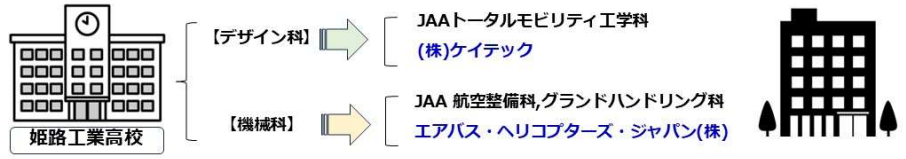
- 飛行機を飛ばすには裏で多くの人が関わり安全運航を支えている事を実感した
- 自分で体験しなければ分からない事が沢山ある事を改めて気づいた
- 自分が想像していたより多くの業務があることを知り進路の幅が更に広がった
- お客様の安全を第一に沢山の人が向き合って仕事している事に憧れを感じた
- 見たり説明されるだけでなく 現場で実際に体験する事で実感でき印象に残った



＊ 実際に飛行機の運航を安全に支える多くの仕事がある事やその役割を知る機会
＊ 普段何気なく利用している空港や飛行機に対する仕事としての新たな気づき
＊ 航空業界を知る上で現場体験を通じ安全第一に取組む重要性、やりがいを感じる



令和7年度 実証授業 - 企業連携出前授業 工場見学



【デザイン科】
＊構造設計に関するグループワーク
- 製図の基礎理解
- 3Dモデルから事象を検証し構造上の改善策を導くグループワーク

【機械科】
＊航空機整備に関する基礎学習
- ヘリコプター種類,用途,基礎的作業
- リベット打ち体験学習
- グラハン業務とマーシャリング体験





令和7年度 実証授業 - 企業連携見学授業



＊モビリティ業界説明への関心を高める
- モーターサイクルエンジン製造工場見学
- モーターサイクル車体製造工場見学
- 産業用ロボット等の展示見学
- (株)ケイテック, 日本航空大学校北海道の説明













令和7年度 実証授業 - チャーターフライト体験搭乗学習

◆ チャーター機を利用した【体験】搭乗実習

実際の飛行機に搭乗し空港現場を体験する事で 航空業界への憧れや仕事のやりがいを感じてもらう。

【運航概要】

＊ 2025年9月17日
＊ 新千歳空港発 13:35 ～ 14:35 新千歳空港着
＊ 運航航空会社 AIRDO (使用機 B737-700)
＊ 搭乗者：高校生117名,教員6名, 行政及び事業関係者含め 全140名搭乗



当日の実施概要

空港会議室	空港施設	搭乗実習
航空会社職員による仕事説明 ＊ 客室乗務員 ＊ グランドサービス ＊ 航空機整備	日本航空大学校による仕事説明 空港現場で作業中のグランドハンドリング作業内容説明	新千歳空港発着 約60分間の周遊飛行 ＊ キャプテンによる操縦席での業務説明 ＊ 普段は聞けないリアルタイムなフライト説明 ＊ 生徒に向けた航空業界への啓発アナウンス

当日 仕事説明を行ったAIRDO職員, 当該便の客室乗務員3名 及び操縦士いずれも日本航空大学校卒業生が対応し高校生にアドバイス

令和7年度 実証授業 ～ チャーターフライト体験搭乗学習 (参加高校)

◆ 帯広北高等学校
＊ 本校が推進する「高等学校、企業との有機的連携による航空人材育成事業」の提携校
＊ 今年度は既に 6月/帯広空港での見学授業 7月/新千歳空港での見学授業を実施
＊ 今回のチャーター便体験搭乗学習には 1年生8名, 2年生53名,3年生21名が計82名参加
【参考：2025年度 日本航空大学校北海道への入学者数】
- グランドハンドリング科 2名、キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 3名

◆ 北海道札幌工業高等学校
＊ 本校へのインターンシップを通じ航空業界を志望する生徒に体験学習を実施している高校
＊ 今年度9月 高校/機械科から6名,電気科から4名の生徒が本校で3日間のインターン授業実施
【参考：2025年度 日本航空大学校北海道への入学者数】
- グランドハンドリング科 2名、航空整備科 2名、キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 1名

◆ 北海道札幌琴似工業高等学校
＊ 空港ランプエリアでの人材不足に対し札幌工業高校と共に技術系の生徒誘致を進める対象校
＊ 航空業界への進路を検討する生徒を対象に体験搭乗学習に参加、今後出前授業等も検討
【参考：2025年度 日本航空大学校北海道への入学者数】
- 2025年度は無し、2024年度 キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 1名

◆ 北海道函館工業高等学校
＊ 本校とはDX人材育成事業においても連携校として来校授業を行う高校
＊ 今後更に連携を深め道南地域での航空分野(整備,グラハン)人材育成を推進していく計画
【参考：2025年度 日本航空大学校北海道への入学者数】
- 航空整備科 2名

◆ 駒澤大学附属苫小牧高等学校
＊ 航空分野を目指し本校に進学する生徒(整備,グラハン,CA,GS)が毎年数名いる高校
＊ 高校で行われる進学ガイダンスをきっかけに本校でのオープンキャンパスにも生徒達が多数参加
【参考：2025年度 日本航空大学校北海道への入学者数】
- グランドハンドリング科 3名

◆ 北海道苫小牧工業高等学校
＊ 既に来年度航空整備科に入学予定者1名有り,進路検討中の高2生が体験搭乗参加
【参考：2025年度 日本航空大学校北海道への入学者数】
- 航空整備科 1名

本校でのインターシップや出前授業等 航空業界を目指す高校/生徒を対象に人材育成の水平展開を図る

令和7年度 実証授業 - チャーターフライト体験搭乗学習 (動画)



令和7年度 実証授業 ～ チャーターフライト体験搭乗学習 (新聞報道)



空への憧れ 高校生「強まった」

千歳・航空大学校 体験搭乗と説明会

【千歳】日本航空大学校北海道（千歳）は11日、道内の高校生を対象とした航空業界の理解を深めるための人材確保につなげようと、同大学校が2022年から3年ぶりに再開した。生徒たちは航空業務の説明を受けながら、飛行機に乗り、多くの人が関わる航行機の運航について

エア・ドゥのチャーター機で、客室乗務員からあめを受け取る高校生たち



帯北高から空の仕事へ

日本航空大学校と協力5年

体験搭乗、地上業務見学…進学増に手応え

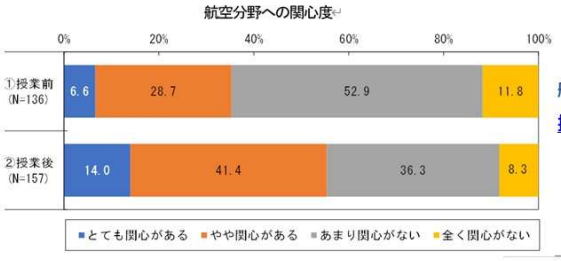
令和7年度 実証授業 ～ コンソーシアム委員からの声(抜粋)

高校教員	- 空港現場学習に参加した生徒は学校に戻ってからも周囲にその話題を話し次回も期待している。 生徒にとって**非常に貴重な体験**である。 - 航空を含め必要な情報はネットで幾らでも取れるが、実際に働いている現場に来て、自分がどういうキャリアを選んでいくか、**リアルな体験をする事はいつの時代も重要。**
企業 航空会社	- 入社後にミスマッチで辞めていく人もいる。事前に現場を見て体感しながら学ぶ事は大事な機会で、 **この事業は入口としても貴重な取組み**である。 - 航空業界、空港の仕事は専門性が高い。 それぞれの仕事を知り、資料だけではなくて**実際に体験学習を通じて学ぶ事が大事**である。 - 体験学習を通して社員から直接魅力を伝えながら**体験型プログラム**を作る事が大事で、**引き続きこの事業に協力**していきたい。 - **卒業生から企業説明**をしてもらう事で高校生たちの関心が高まると同時に、卒業生にとっても自分の卒業校に関わる仕事に協力できる事でのやりがいも感じ引き続き携わっていきたい。
行政機関	- 生徒が自分のキャリアを形成していく中で、実物を見たり、触れたり、実際の職場で働いている人の話を聞いたり、 **五感を通して体験学習をする事は非常に重要**。引き続きこの様な機会は必要で更に今後**裾野拡大を進めて**ほしい

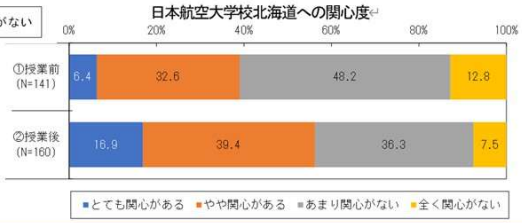
アンケート実施による成果検証

■. 帯広北高校 2年生 (6月)

＊ 授業前/授業後 各航空分野への関心, 進路意識に対する変化



航空分野への関心度は
授業前35%だったが 授業後56%まで増加した。

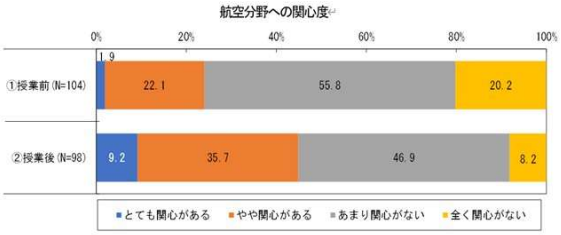


日本航空大学校への関心度は
授業前 39%だったが授業後56%まで増加した。

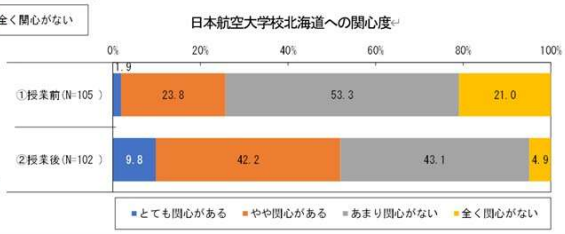
アンケート実施による成果検証

■. 帯広北高校 1年生 (10月)

＊ 授業前/授業後 各航空分野への関心, 進路意識に対する変化



航空分野への関心度は
授業前24%だったが 授業後45%まで増加した。

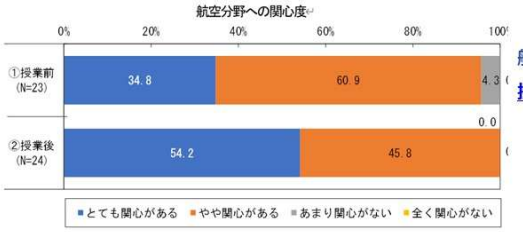


日本航空大学校への関心度は
授業前 26%だったが授業後52%まで増加した。

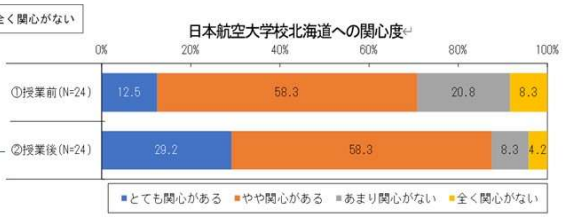
アンケート実施による成果検証

■. 札幌光星高校 空ゼミ (11月)

＊ 授業前/授業後 各航空分野への関心, 進路意識に対する変化



航空分野への関心度は
授業前95%だったが 授業後100%まで増加した。

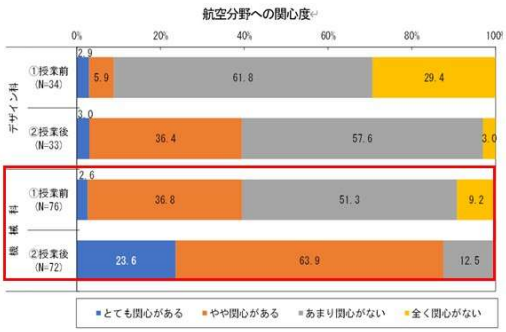


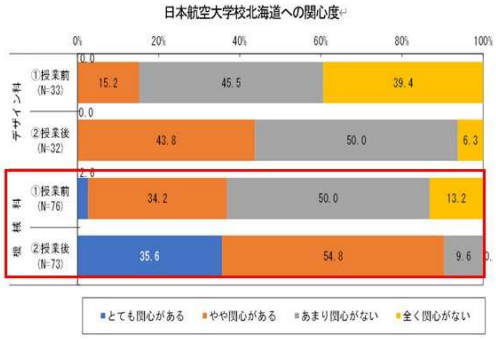
日本航空大学校への関心度は
授業前 70%だったが授業後88%まで増加した。

アンケート実施による成果検証

■. 姫路工業高校 7月(デザイン科、機械科)

＊ 授業前/授業後 各航空分野への関心, 進路意識に対する変化





【航空分野への関心度】

(デザイン科) 授業前9%→授業後39%まで増加

(機械科) 授業前39%→授業後88%と大きく増加した。

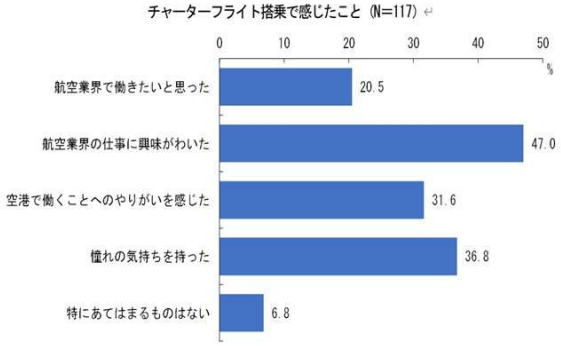
【日本航空大学校への関心度】

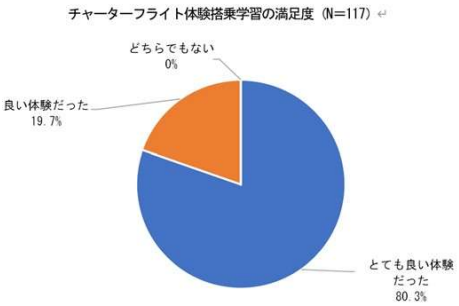
(デザイン科) 授業前15%→授業後44%まで増加

(機械科) 授業前36%→授業後90%と大きく増加した。

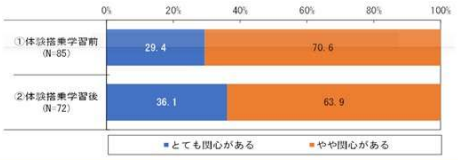
アンケート実施による成果検証

■. チャーター便体験搭乗学習 (9月)





航空分野への関心度・「とても関心がある」+「やや関心がある」について



航空業界への仕事に興味と憧れ,やりがいを感じたとの声が多かった

アンケート実施による成果検証

帯広北高校卒業生トレーシング　**2024年4月 本校入学：グランドハンドリング科 6名、航空整備科 1名**

2024年 7月（入学後3ヵ月）

【 本校に進学を決めたきっかけは？】
＊7人中 6人がこの実証授業 (1名は元々航空希望)

【実証授業は入学後 どう役立っていますか？】
＊ 授業を受けた事で航空の仕事に関心を持てた
＊ 他の学生が入学後に学ぶ事を少しでも先に学べ理解できた
＊ この学校での大まかな流れ等を事前に理解できた

【現在考えている進路について】
＊ 7名中 全員が航空業界への就職を目標にしている

2025年 7月（入学後1年3ヵ月） (グラハン科 卒業年度)

【現在の進路について】
＊ 7名中 6名(グラハン科)航空業界に内定
→ 1名は整備科で残り1年半の修学期間あり進路検討中

【後輩の高校生たちへのアドバイス】
＊ 航空に関する知識が殆ど無かった自分も企業に内定した。
少しの興味からでも魅力を感じる事が夢への第一歩！
＊ 提携授業をしっかり聞いて学び本校で就職目指して
＊ 授業を受ける前に学校の事も知っておき楽しむこと
＊ この学校は就職率100%だけど自分自身で勉強する事が大切
将来どんな道にいきたいかも考えて

実証授業を受けて初めて航空業界の仕事を知り進路選択、本校に進学後 夢に向かって学び 皆望んだ航空業界への就職を決めた

企業連携による人材育成取組み

航空人材育成 裾野拡大に向け全国主要空港でのオープンキャンパス実施

2025年度 実施概要

	空港	業務	協力企業	生徒	保護者
5月	新千歳空港	航空整備 グランドハンドリング	JALｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ JALｸﾞﾗﾝﾄﾞｻｰﾋﾞｽ札幌	21	16
		グランドスタッフ 空港運営	JALｽｶｲ札幌 北海道ｴｱﾎﾟｰﾄ	19	15
	羽田空港	客室乗務員 グランドスタッフ	AIRDO AIRDO	11	8
		航空整備 グランドハンドリング	JALｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ ﾒｲﾜｽｶｲｻﾎﾟｰﾄ	22	13
6月	中部国際空港	航空整備 グランドハンドリング グランドスタッフ	ANAﾗｲﾝﾒﾝﾃﾅﾝｽ ANA中部空港 ANA中部空港	6	6
	関西国際空港	航空整備 グランドハンドリング グランドスタッフ	ANAﾗｲﾝﾒﾝﾃﾅﾝｽ ANA関西空港 ANA関西空港	12	10
	福岡空港	航空整備 グランドハンドリング グランドスタッフ	JALｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ JALｸﾞﾗﾝﾄﾞｻｰﾋﾞｽ九州 ANA福岡空港	20	10
	那覇空港	グランドハンドリング グランドスタッフ	ANA沖縄空港 ANA沖縄空港	27	11
7月	旭川空港	航空整備 グランドハンドリング グランドスタッフ 空港運営	JALｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ 日本通運 日本通運 北海道ｴｱﾎﾟｰﾄ	14	12
9月	新千歳空港	客室乗務員 グランドスタッフ 航空整備 グランドハンドリング	AIRDO AIRDO ANAﾗｲﾝﾒﾝﾃﾅﾝｽ ANA新千歳空港	17 17	11 8
10月	羽田空港	航空整備 グランドハンドリング 客室乗務員	ANAﾍﾞｰｽﾒﾝﾃﾅﾝｽ 羽田空港ｻｰﾋﾞｽｸﾞﾙｰﾌﾟ 日本航空	15 12 14	7 6 7

＊道内及び全国主要空港を使ったオープンキャンパス
＊航空各社及び各関係機関協力の下 産学連携で実施
- 空港の仕事説明, 制限エリア内の作業現場見学
- 日本航空大学校の説明

生徒約230名, 保護者140名 計370名参加

企業連携での航空業界への体験型学習として 次年度以降(R9年度以降も含め)継続実施計画

◆ 事業実施によって目指す成果(KPI)

＊ 当該分野への就職率 100%　(令和4年度 84%, 令和5年度 93%, 令和6年度 93%)

＊ 関連資格取得率 100%　(令和4年度 80%, 令和5年度 89%, 令和6年度 90%)

＊ 学内中途退学率の最小化　(令和4年度 2.9%, 令和5年度 1.6%, 令和6年度 1.7%)

○ 高等学校での実証授業において 生徒アンケート分析によるカリキュラムや事業成果を評価検証

○ 当校への入学者に対し 入学後の学習状況を継続確認し 事業成果の検証につなげる

事業提携校 / 帯広北高校から 令和6年度 7名入学, 令和7年度 5名入学, 令和8年度 6名入学予定
姫路工業高校,札幌光星高校からも 令和7年度 1名入学, 札幌光星高校 令和8年度 1名予定

実証授業の効果的カリキュラムの構築と事業の水平展開を図り
航空人材創出拡大による当事業の有効性を高めていく





日本航空大学校 北海道